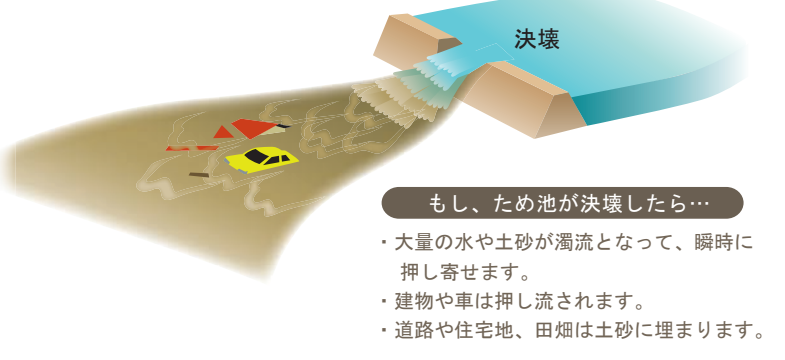


長洲町ため池ハザードマップ

< 対象のため池 >

うらやまつつみ
浦山堤

このマップは、晴天時の地震により、ため池が決壊した場合に、どのような被害となるかを知るために、対象のため池が決壊し、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定しています。



携帯電話などに事前登録しておけば、外出先でも防災情報を受け取れます

●長洲町防災メール

bousai.nagasu-town@raidan.ktaiwork.jp

登録無料

長洲町による防災関連の情報を配信するサービス

●熊本県防災情報メールサービス

<https://www.anshin.pref.kumamoto.jp/>

登録無料

県内の防災情報、最新の気象情報、避難情報 など

いざというときの緊急連絡先

消防	火事・救助・救急	119	(局番なし)
警察	事件・事故の通報	110	(局番なし)
長洲町役場		0968-78-3111	
長洲町役場 (災害対策本部)		0968-78-3104	
有明広域行政事務組合消防本部		0968-73-5271	
荒尾消防署		0968-63-1121	
荒尾警察署		0968-68-5110	
九州電力㈱ 玉名営業所		0120-986-601	
NTT 西日本	(電話の故障)	113	(局番なし)
ガス	※販売店の電話番号を記入してください。		
各区長	※事前に連絡先を確認しておきましょう。		

いざという時の連絡手段

●災害時の安否確認

災害時には、電話やインターネットを利用して被災地にいる方の安否確認を行うことができます。

電話からは 災害用伝言ダイヤル 171 (局番なし)

パソコン・スマートフォン・携帯電話からは web171

<https://www.web171.jp/>

●ため池決壊について知ろう

地震や大雨等の自然災害により、ため池が決壊するおそれがあります。そのため、住民のみなさんの避難行動や防災意識の向上に役立てることを目的にため池ハザードマップを作成しています。

注意 こんなとき、ため池が危ない！！

地震時

●堤体の陥没やひび割れが発生し、急激な漏水量の増加や漏水に濁りが生じた場合

大雨時

●急激な水位上昇により、流水が堤体を越えようとする場合
●漏水が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合
●堤体が陥没し、漏水が生じた場合

地震のあとに想定される災害

ため池決壊と同時に発生するおそれがある災害

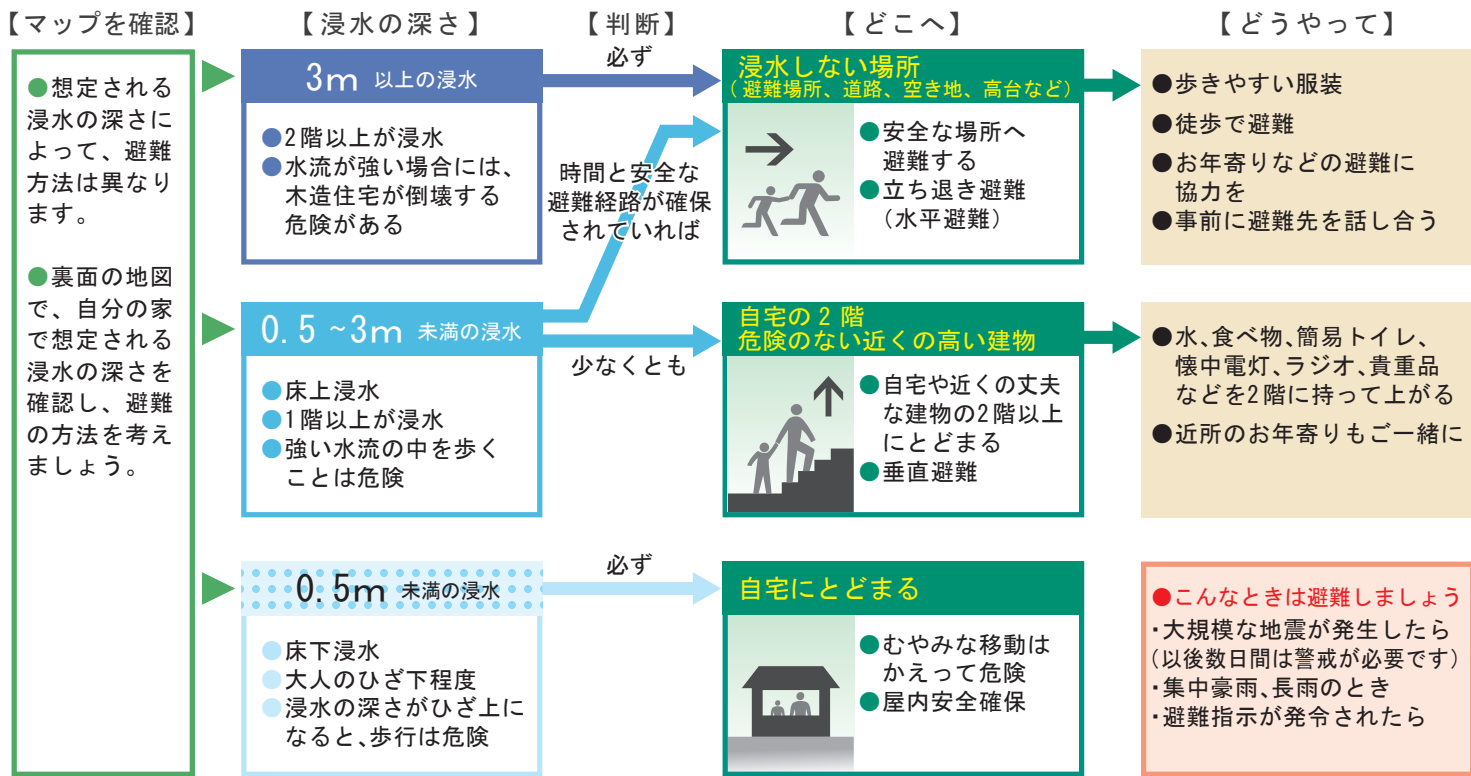
津波 火災 建物倒壊液状化 ため池はん濫 土砂災害 内水はん濫 河川はん濫

大雨のときに想定される災害

ため池が決壊するおそれがある状況では、周辺で様々な災害が発生している可能性があるため、注意しましょう！

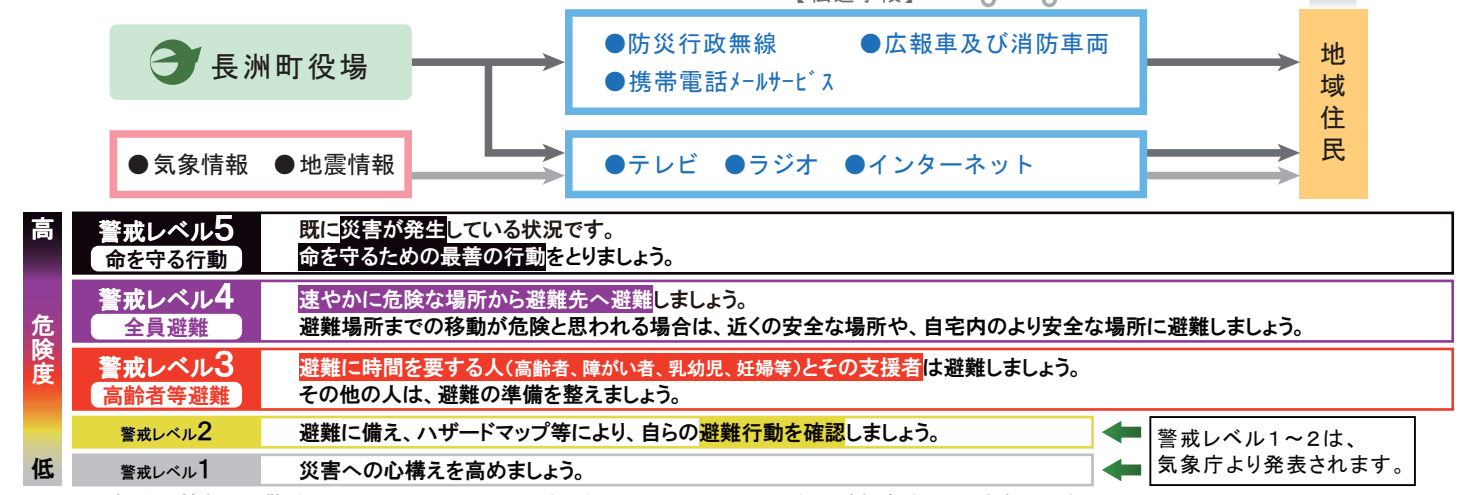
●状況に応じた避難をしよう

ため池決壊による浸水の深さを想定した避難の流れ



●正確な情報を入手しよう

避難情報や気象情報の伝達経路



※ 各種の情報は、警戒レベル1～5の順番で発表されるとは限りません。状況が急変することもあります。
※ 上記の発令に関わらず、身の危険を感じたら、自主避難するなど身の安全を確保しましょう。

インターネットによる最新情報の入手先

●長洲町 防災サイト

○緊急情報
○災害情報 など
パソコン・スマートフォン・携帯電話

●防災情報くまもと

○緊急災害情報
○被害情報
○県内の雨量・水位 など
パソコン・スマートフォン

●気象庁(熊本地方気象台)

○天気予報
○気象警報・注意報
○降水ナウキャスト など
パソコン・スマートフォン

<https://www.town.nagasu.lg.jp/bousai/> <https://portal.bousai.pref.kumamoto.jp/> <http://www.jma-net.go.jp/kumamoto/>

長洲町ため池 ハザードマップ

< 対象のため池 >

うらやまつつみ
浦山堤

このマップは、晴天時の地震により、ため池が決壊した場合に、どのような被害となるかを知るために、対象のため池が決壊し、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定しています。

災害の状況によっては、表示されている範囲以外においても、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。

凡 例



指定緊急避難場所

災害の危険から一時的に逃げるための施設



指定避難所

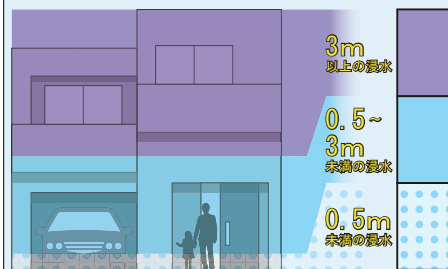
避難生活を送るための施設



高台への一時避難方向

5分 決壊後の到達時間

浸水の深さ



縮尺

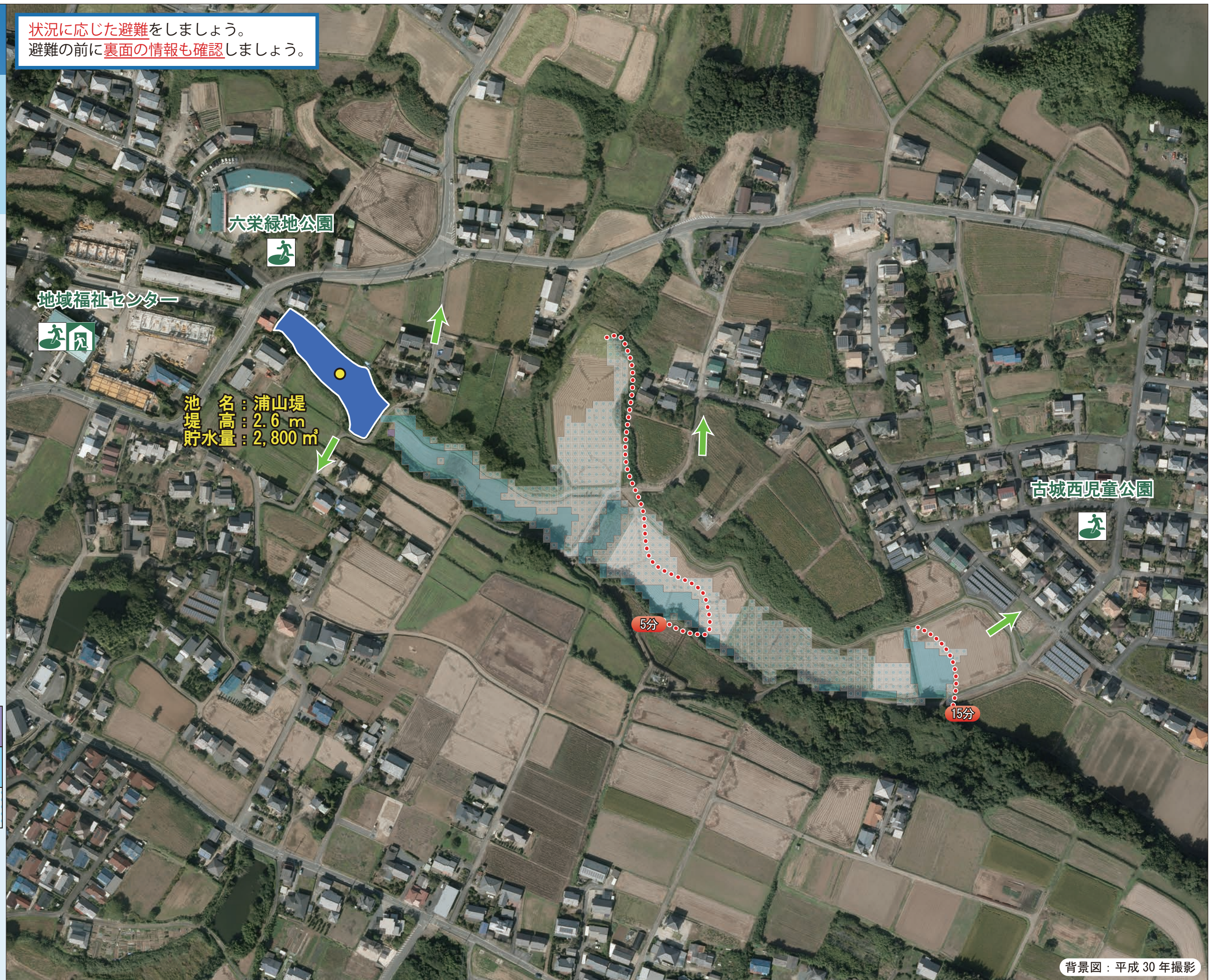
1:2,500

0 50 100 m



作成：令和3年3月
長洲町 農林水産課

状況に応じた避難をしましょう。
避難の前に裏面の情報も確認しましょう。



背景図：平成30年撮影